

(1) 助言者

高等学校教育課 指導主事 小松原 格 (第一部会)  
同 同 小島 喜一 (第二部会)  
同 同 森 修一 (第三部会)

2. 第22回東北地区高等学校定時制・通信制教育振興会総会ならびに第25回東北地区高等学校定時制・通信制教育研究協議会

(1) 趣 旨

高等学校定時制・通信制教育について、東北各県相互の理解を深め、現状および将来における種々の問題について研究討議を重ね、今後の振興を図る。

(2) 期 日

昭和48年6月15日(金)～17日(日)

(3) 会 場

盛岡市岩手県民会館

(4) 部会および分科会

- 制度運営部会
- 学習指導部会
- 生徒指導部会
- 進路指導部会

なお、本県定通教育の現状説明を高等学校教育課指導主事小松原格が行い、研究発表は福島県立会津工業高校教諭野崎俊隆が学習指導、福島県立福島工業高校教諭中里崇が進路指導について発表した。

3. 昭和48年度全国高等学校定時制・通信制教育研究協議会

(1) 目 的

高等学校の定時制および通信制教育に関する諸問題について研究協議を行い、もって今後の勤労青少年教育の振興に資する。

(2) 主 催

文 部 省

(3) 期 日

昭和48年9月13日(木)、14日(金)

(4) 会 場

国立教育会館

(5) 部会および研究協議題・出席者

第1部会

定通教育の現状と今後の役割について

高等学校教育課指導主事 小松原 格

第2部会(定時制部会)

定時制の課程における各教科以外の教育活動(特にクラブ活動)の指導について

福島県立いわき中央高等学校教頭 高 木 巖

第3部会(通信制部会)

通信制の課程における各教科以外の教育活動の指導について

福島県立福島中央高等学校通信制主事

中 妻 昇

4. 第28回東北・北海道地区高等学校通信制教育研究会総会ならびに研究協議会

(1) 趣 旨

高等学校通信教育について東北・北海道地区の実施校相互の理解と認識を深め、現在および将来における種々の問題について研究協議を行い今後の発展の一助とする。

(2) 期 日

昭和48年10月4日(木)～5日(金)

(3) 会 場

盛岡市岩手県民会館

(4) 部 会

- 第1部会 (教務部会)
- 第2部会 (生徒指導部会)
- 第3部会 (社会科部会・倫社社会)
- 第4部会 (理科部会・物理A)
- 第5部会 (放送部会)

第12節 高校教育懇談会および学校共同訪問等

1. 高校教育懇談会

高等学校教育に関する諸問題について、教育庁と教育現場との共通理解を深め、よりいっそうの教育効果を高めることを目的として昨年度に引き続いて実施した。

本年度の実施校は次のとおりである。

- 5月29日(火) 西会津高等学校
- 6月15日(金) 相馬女子高等学校
- 9月10日(月) 石川高等学校
- 10月25日(木) 平工業高等学校
- 11月26日(月) 福島商業高等学校

(1) 出席者

教育庁： 教育長、教育次長、総務課長、財務課長、高等学校教育課長、同主幹、同主任指導主事、主任管理主事、同地区駐在指導主事、管理主事

学 校： 学校長ほか全教職員

(団体雇備職員を含む。)

(2) 懇 談

各実施校において話し合いがなされた話題の主なものは次のとおりである。

- ① クラブ活動や各種大会において事故発生の場合責任の所在
- ② 高校生のバイク事故防止のための指導
- ③ 週休2日制
- ④ 第2体育館建設の見とおし
- ⑤ 教職員定数
- ⑥ 実業高校における進路指導
- ⑦ 教育財政のうち父兄負担軽減措置

2. 県立学校共同訪問

(1) 目 的

各県立学校を訪問し、学習指導、生徒指導、管理運営等